

FM79.7MHz 京都三条ラジオカフェ
第 160 回 番組審議会

開催日時：2024 年 2 月 22 日（木）10：30～11：30

会 場：ラジオカフェ事務所、Zoom 併用

委 員：岡田芳宏、岡田真彰、岡本卓也、隅井美沙子、林田陽子

欠 席：中村正、ジェフ・バーグランド

事務局：藤本香

ゲスト：「津田藤宏の Bass&Music Labo」<https://radiocafe.jp/20230905/>

毎月第 1 月曜日 21:30-22:00（30 分番組）

制作者：津田藤宏（メインパーソナリティー）

■放送趣旨と、2024 年 1 月 1 日・の放送回を聴いて審議に入った

自身の長い音楽人生の中で養ってきた音楽の知識や音楽の文化的な意義を発信することが番組の目的である。ゲストを迎える回では関西で活躍するミュージシャンや音楽関係者を迎えて放送を行う。

・内容がわかりやすいので、音楽についてあまり知識がない人でも理解ができるようになっている。知識豊富な人でも満足できる丁寧さがある。

・対談形式なので会話が聴きやすい。自然な会話を楽しむことができる。一方的ではなく視聴者に寄り添った対話をしているので話はいってきやすい。

・30 分番組なので最初に目次を設けて内容を事前に知らせる、楽器のセッションコーナーを入れるなど視聴者を飽きさせない工夫があるといいのではないかな。

→別の回では楽器も持ち込んでいる。目次についてはこれから参考にしていきたい。

・ジャズに久しぶりに触れて気分が良かった。選曲も深夜に聞くのにぴったり。

→放送時間の 21：30 に合わせて、流すジャズは夜向きでリラックスできるものを選んでいく。在宅でゆっくり過ごすであろう時間帯、そのリスナー層をイメージして決めている。ラジオのスポンサー(アンティーク腕時計の専門店)の顧客層 40 代男性も、この時間に在宅することが多いので、そうしたことも想定して時間を決めた。

・ジャズになじみのない自分にとっては長く感じた。音楽後半は BGM にして会話するという形式をためしてみてもどうか・

→今回は自身も作成に関わった曲ということもありかけきりとすることを決めた。他の回では曲中でフェードアウトすることもある。BGM にすることで、制作秘話なども話せそうなので今後の参考としたい。

・ベーシストの方の視点から捉えた音楽が知れるのが面白く感じたので今後も充実させていくと良いのではないかな。

・ジャズについて詳しくない人のために「超ジャズ入門編」のようなコーナーをつくるのはどうか。

→尺が足りない部分はある。詳しくない層にはこんなにかっこいい音楽があるのだと知ってもらいたい。

この審議会の議事録は 2024 年 2 月 26 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の 2024 年 2 月 26 日から WEB サイトで公開した。